

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 進行直腸癌に対する術前治療効果を考慮した治療戦略

研究の目的

進行直腸癌の治癒率向上を目的に術前治療が行われています。術前治療の効果は一樣ではなく、無効例に対する追加治療での治癒率向上、有効例に対する縮小手術での術後合併症の軽減などが期待できます。そこで進行直腸癌に対し術前治療を行った患者情報や治療情報、予後情報を用いて、術前治療効果を考慮した適正な治療戦略を検討することが目的です。

研究実施期間： 実施許可日 ～ 2032 年 12 月 31 日

対象となる方： 2018 年 1 月 1 日から 2030 年 12 月 31 日までの期間、当院消化器外科、乳腺外科、甲状腺外科を受診し、直腸癌と診断され、治療をうけられた患者さんが対象です。

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

当院のカルテに記録されている情報のうち、臨床所見や血液検査所見、画像所見、病理所見などについて、標記研究のために利用します。

具体的には、直腸癌患者さんのうち、さまざまな術前治療を受けた方の、生存率や無病生存率について、統計解析的手法を用いて比較することで、治療効果の改善に寄与する因子を明らかにしたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先

弘前大学医学部附属病院 消化器外科、乳腺外科、甲状腺外科 須藤亜希子
0172-39-5079/akiko-s@hirosaki-u.ac.jp